

さちだより

Vol 21 HZZ. 12. 10

11月に入り朝夕の気温も一段と下がり、寒い日も多くなり冬支度にも追われる日々でした。この時期はお祭りや収穫祭などお祭りもあつたり、猛暑の影響での少し遅い紅葉を楽しんだり、たのしい日々を過ごしました。また、恒例のオカリナ演奏会では、皆さんと合唱したり、そば打ちでは打ちたてのお蕎麦を美味しく頂いたり楽しく過ごしました。



みよし市サンアート文化祭にて……菊展、生け花、書道、琴演奏会など見て感動！！



西山公園にて……暖かい日差しの中、季節の花々を楽しみました。



11/20に福祉センターで行われた介護フェアにさちも出展しました。大勢のご来場、ありがとうございました！

絵本の朗読会がありました。聞くだけで物語の情景が浮かんでくるのは流石です！



さちの景色 ～ 管理者コラム ④

「食育」という言葉が流行っていますね。私自身、恥ずかしながら、言葉は知っていても、どういうことなのか知らなかったのが簡単に調べてみたのですが、食育とは「さまざまな経験をして、食べ物についての知識と正しい食べものを選ぶ力を身につけて、すこやかに生活できる人を育てること」（豊田市ホームページより抜粋）だそうです。具体的には、農作業体験や調理体験などなど。

その食育の一環にさちでも先日、隣の梅坪台地区の委員会の方からお誘いをいただき、参加させて頂きました。この地区での食育の取り組みは、地域の方の畑を借りて親子で大根を育て、収穫し、地域との交流を深めていくというものでした。

畑一面、びっしりと出来た大根は、入居者のみなさんのすばらしい手さばきにより、あっという間に全て引っっこ抜かれてしまいました。流石、としか言いようがありません。畑仕事にあまり慣れていない私は、数年前まで自分でも畑で大根を作っていたというYさんに手とり足とり教えていただきながらお手伝い。「あんた抜き方もしらんの～？」と笑いながら収穫した大根を束ね、その後は地域の方が朝から作って下さった美味しい豚汁を頂き、交流させていただきました。

ほんのちょっと前まではそれが仕事として当然であったことが、今では家族や地域の交流のツールとして使われるようになった今日。農業のあり方について色々と思う所はありますが、いろんな形で『地域』を考えていこうという流れがどんどん広がれば素敵だなと実感しつつ、自分たちのさち畑をどうしていこうかと思っている今日この頃です。



手慣れた手つきは流石プロ！

第10回運営推進会議のお知らせ

12月18日(土) 10時から、GHさちにて運営推進会議を行います。

ご家族や関係者以外の方のご参加もOKです。

ぜひ皆さん、ご参加くださいませ。

※参加希望の方は、12月15日までにご連絡くださいませ

★12月10日から1月9日までの予定★

- 12月 4日 石畳朝市
- 8日 オカリナ演奏会
- 9日 手打ちそば会
- 13日 豊田市介護相談員訪問
- 15日 クリスマス会
- 18日 第10回運営推進会議
- 24日 おかもとクリニック往診
- 31日 大晦日
- 1月 1日 正月
- 8日 八日市
- 豊田市介護相談員訪問